

1月31日（木）、アーバンホテル南草津において「地域里親学生支援事業」の一環である「FD研修会・意見交換会」を開催しました。

当日は、里親・プチ里親の方々の他、医学科及び看護学科後援会の役員の方にもご出席をいただき、25名を超える参加者での研修・意見交換会となりました。

初めに生前に事業へご協力いただいたプチ里親の宮田智子さまがお亡くなりになられたことの報告があり、1分間の黙とうを捧げました。

その後、埴田里親学生支援室長より「滋賀が好きな医療人をみんなで育てる」というテーマで講演を行いました。

講演では、旧プログラム「地域「里親」による医学生支援プログラム」が始まった経緯や滋賀医療人育成協力機構を立ち上げることで、将来滋賀県で働きたいと考える医学生を県全体で応援できるようになったことなど、活動内容の報告も含めての説明がありました。



その後は、和やかな雰囲気の中で、出席者の自己紹介などを含め意見交換や懇談が行われ、それぞれに交流が深められ有意義な内容となりました。

学生たちからは、「もっと事業に参加することで、将来どのような方向にすすみたいかの参考にしたい」「このような機会がもてることはとても有意義であり、これからも積極的に参加していきたい」などの意見が聞かれました。

ペアで参加された里親・里子の姿もあり、より一層交流ができる良い機会となったようです。



お忙しい中、ご出席いただきました皆様、ありがとうございました。

